

県立水戸第一高等学校附属中学校【総合的な学習の時間計画】（令和8年度）

学校の教育目標

- 真理を愛する学問第一の校風の下、質が高く、活気ある授業や課題研究、社会と連携した教育プログラムを展開し、生徒が切問近思の姿勢で学ぶ学校
- 自主自立の精神を重視する自由な校風の下、生徒が何ごとにも主体的に取り組むとともに、中高・学年の枠を超えて切磋琢磨する学校
- 至誠一貫・堅忍力行の校是の下、豊かな人間性や最後までやり抜く力を育むとともに、高い目標に挑む生徒をしっかりと支援する学校

総合的な学習の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
地域・国際教育…地域や日本の伝統 科学教育…科学・医学の興味・関心 キャリア教育…社会課題と進路意識	・発表活動（テーマ設定発表、 中間発表、最終発表） ・自己評価 ・相互評価	各学年・生徒支援部・養護教諭・ スクールカウンセラーを始め とし全職員が連携し支援する。

各学年における主な取組内容

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	【足元・茨城を知る】 「水戸城探究」からガイドツアー「水戸一の道」の実施をとおして身近な地域を学ぶ。 「常磐カルタ」を作成し県内各地域の特色を学ぶ。	専門家や役所の職員を招いて講義や講習を実施する。ガイドツアーでは一般の来場者との交流を行う。	地域や社会を知ることにより、自らが貢献する立場となろうとする意欲や態度をもつ生徒
2年	【日本を知る】 「国内研修旅行」の準備やふりかえりをとおして国内各地のことを学ぶ。 「農地探究」をとおして産業や地域経済のことを学ぶ。 全学年活動「合同総合」の中心として伝達力を高める。	国内の旅行先において研修を受けたり、農地探究の体験では農家から作業方法の指導をしてもらう。	我が国の文化や伝統を体験をもって知ることにより、さらなる発展の担い手となる意欲や態度をもつ生徒
3年	【世界を知る】 「国外研修旅行」や「語学研修」の準備やふりかえりをとおして各国の情報を集め世界の現状について認識を深め学ぶ。	海外においては、訪問先の研修施設、学校、宿泊先や店舗など行程全体をとおして異文化を体験する。	世界を取り巻く諸問題について理解するなかで、持続可能な社会の形成者となろうとする意欲や態度をもつ生徒